

広報

702

2010
No. 673

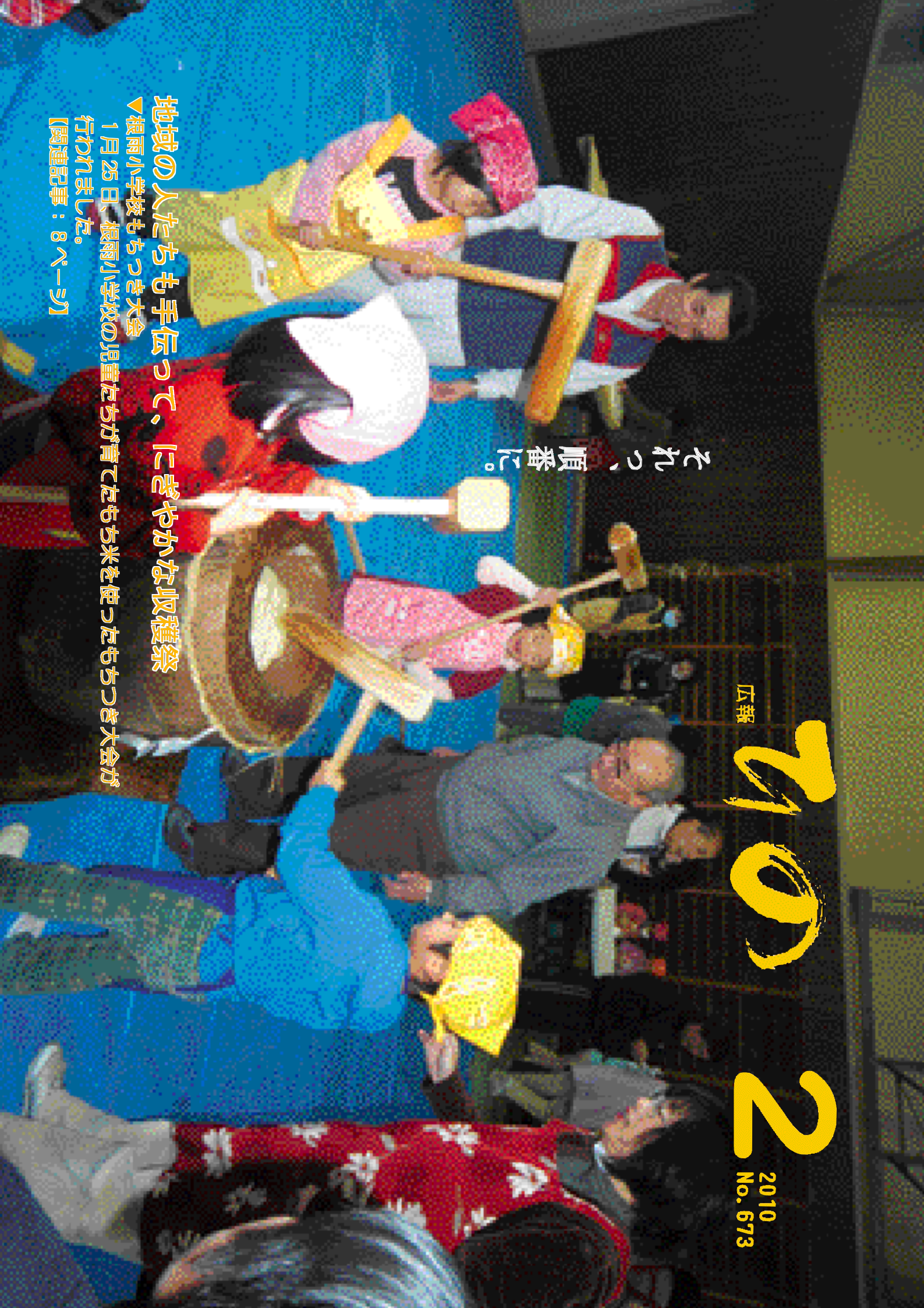
それっ、順番に。

地域の人たちも手伝って、にぎやかな収穫祭

▼根雨小学校もちつき大会

1月25日、根雨小学校の児童たちが育てたもち米を使ったもちつき大会が行われました。

【関連記事：8ページ】



断る勇気を

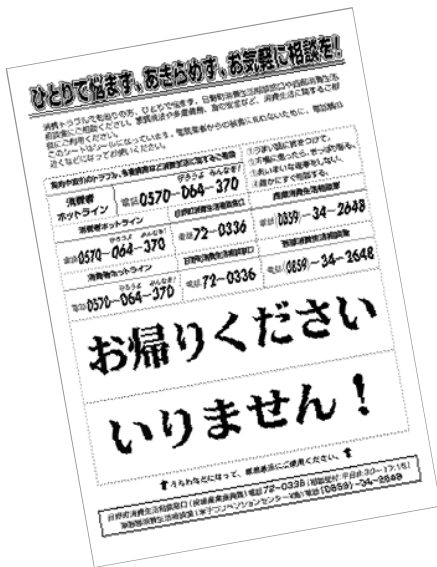
をご利用ください

町では、消費生活相談窓口を山村開発センター内に開設し、

悪質商法やクーリングオフ、多重債務など、消費生活についてのさまざまな相談を受けています。今回は、最近急増している消費トラブルについて、被害に遭わない心得や解決方法について紹介します。

要らないときははっきり断りましょう

訪問販売や電話勧誘販売によって不要な商品のセールスを受けた場合、勧誘を断る最も良い方法は、「業者に対して契約の意思がないことを明確に伝える」ことです。「要りません。興味がありません。お帰りください」と毅然とした態度で、きっぱりと断りましょう。断ることは決して失礼なことではありません。



シールは目に付く所に貼ってください

業者と会話を続けられ続けるほど断りにくくなります。

また、言葉巧みに誘導され、うっかり個人情報や住所を漏らしてしまう恐れもあります。相手の話の話を耳を貸したり、質問に答えたりしないで早めに断ることが大切です。

シールを活用してトラブル防止を

それでも、実際の場面では不意打ちのような勧誘に動揺

し、適切に対応することができない場合があります。

町では、こうした場合の助けとなるシールを作り、今回の広報ひのと共に配布しています。消費者トラブルを防ぐため、電話機の近くなどに貼って参考にしてください。

また、契約の意思のない勧誘を受けた場合には、シール下部をうちわなどに貼ったものを提示してきっぱりと断り、トラブルに遭わないよう注意してください。

被害に遭いやすい高齢者

だまされたことに気づきにくい 周囲が声かけを

「自分はだまされたことがない」という人も、話を聞くうちに高額な契約をさせられている場合があります。悪質業者は優しい言葉で近寄り、話し相手になつてくれます。親しくなつた販売員を慕って契約した例もあります。本人に被害の意識がない場合でも、周囲の声かけで被害に気づくこともあります。本当に必要だったのか、本当に支払いができるのか、本人の意思を尊重しながら考え直すことを勧めてください。

被害に遭っても相談しない 身近な人へすぐ相談

被害に遭つたと自覚していても、誰にも相談しない場合も少なくありません。被害に遭つたことを恥ずかしく思ったり、家族に迷惑をかけたくない、だまされた自分が悪いなどと、自らを責める人もあります。悪質業者の中には、巧みな言葉で不安をあおり、口止めをしていることもあります。

消費者トラブルを食い止めるためには、高齢者と日ごろから接している身近な人が変化に気づき、相談機関につなぐことが重要です。

次のようなことが見られた場合は、本人に確認を取り、町消費生活相談窓口（電話 72 0336）へご相談ください

頻繁に業者が出入りしている
見慣れない商品を大量に見つけた
最近お金に困っているようだ
訪問や電話におびえている

「うまい話」

消費生活相談窓口

さまざま悪質商法

悪質商法には、人の心につけ込むさまざまな種類があります。

点検商法

家の排水管や外壁、床下の点検をすると訪問し「危険な状態」と説明。不安をあおり、 unnecessary 工事や高額な契約を迫ります。

かたり商法

公的機関の職員や委託業者を装い、地上デジタル放送のアンテナ工事や住宅用火災警報器、消火器などを売りつけます。

次々販売

布団や住宅リフォームなど、一度契約にこぎつけると、ほとぼりが冷めたころに再度やって来て契約を迫ります。

利殖商法

「元本保証の投資信託」「上場企業の未公開株」など、出資話をもちかけ「高利回り」「必ずもつかる」など、さまざまな金融商品を勧めます。

はがきによるクーリング・オフの記載方法

<p>うら</p> <p>住所 ○○○○ 氏名 ○○○○</p> <p>契約解除通知</p> <p>● 契約日 平成○年○月○日 ● 商品名 ○○○○ ● 契約額 ○○○○円(税込み)</p> <p>右の日付けの契約を解除します。 平成○年○月○日</p>	<p>おもて</p> <p>○○市○○町○番地</p> <p>○ 販売株式会社 御中</p>
--	--

クーリング・オフで契約解除も可能

訪問販売や電話で強引な勧誘を受けて、もし契約してしまったら、契約日から8日以内なら契約解除できる「クーリング・オフ」という制度があります。手続きははがきでできますので、右の図を参考にしてください。

ひとりで悩まず、あきらめず、お気軽にご相談ください

町消費生活相談窓口（役場産業振興課）
電話72 0336（相談受付：平日午前8時30分～午後5時15分）
消費者ホットライン
電話0570 064 370
県西部消費生活相談室（米子コンベンションセンター4階）
電話0859 34 2648

契約書面を受け取った日を含めて8日以内に書面で通知（ただし、取引の種類によって期間が異なります）

図のようにはがきに書いて両面をコピーする郵便局で「配達記録郵便」または「簡易書留」で送るはがきのコピーと郵便局の受領証は大切に保管する業者に支払ったお金は全額返金されます

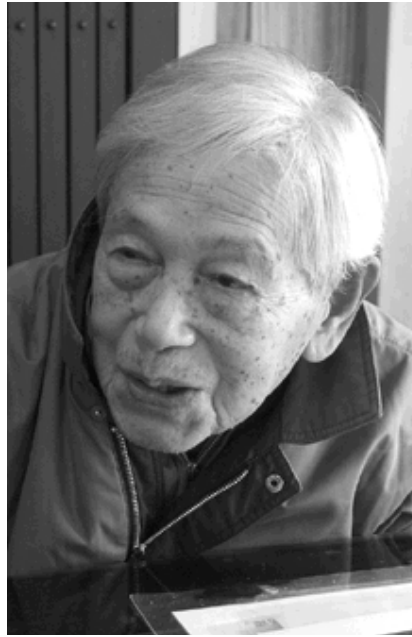
クレジットを利用している場合は、信販会社にもはがきを送る。（その場合、契約解除通知の記載内容に販売会社名を追加）

クーリング・オフできない場合もありますので、詳しくはお問合せください

あげ・こげ・じげじまん

第4回 黒坂のまちあれやこれや

江戸時代はじめから城下町として栄えた黒坂。商業・産業が盛んだった当時を知る長尾巳幸さん（黒坂）のお話を、懐かしい写真を交えながら紹介します。



思い出を語る長尾巳幸さん

長尾さんはいくつですか
大正4年生まれ、今94歳です。生まれも育ちも黒坂。家が酒屋を始めたのは両親の代からで、それ以前は蚕を飼っていたみたいです。日野郡の製糸業の先駆者だった緒方家のあった黒坂は、昔は養蚕が盛んだったようですね。

子ども時代は、自分で凧やブチゴマを作って遊んでいました。祖母からは鵜の池の伝説などの昔話も良く聞いていましたね。

当時の黒坂の様子はどうか
今とは全然違つてとても

ぎやかでした。芸者さんがいた時代もありましたし、料理屋、呉服屋、映画館に豆腐屋、旅館など何でもありました。

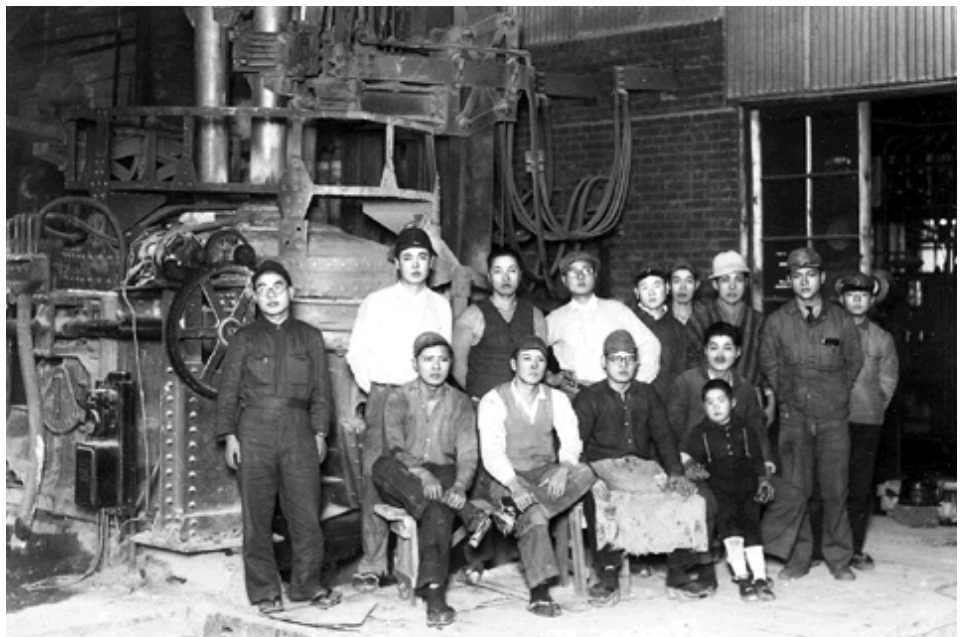
黒坂の映画館は「日の出館」といつて、映画のほか、芝居なども興行していました。私の親が株主だったので、経営にも携わっていました。

当時は、名前のほかに屋号で呼び合っていましたね。近江屋、山口屋、高野屋、三吉屋など。うちは嶋屋で、今でも店の車に描いてありますよ。

以前はどんな仕事をされていたか
以前はどんな仕事をされていたか

県立工業学校（現米子工業高校）で応用化学を勉強し、卒業後は広島県の呉にあった海軍工廠で2年間、飛行機の部品のメッキの仕事をしました。

製鋼所で働かれていたと聞きましたが
大阪特殊製鋼という会社の



大阪特殊製鋼黒坂分工場の様子を写した貴重な写真。右から二人目が長尾さん

黒坂工場が、今の黒坂7区にあり、20代のころそこで働いていました。

工場では、角炉という、いわゆる「たたら」のような仕組みの炉で砂鉄から鉄を作り、もう一つの電気炉で鉄を精製したものを黒坂駅から鉄道で

出荷していました。

工場は24時間稼働、昼夜交替勤務で、私は現場監督のような仕事をしていました。

当時は戦争中で、私も召集されて内地で塹壕掘りをしました。2年後に除隊してからは製鋼所に戻りました。鉄の



昭和 30 年代の黒坂橋と黒坂の集落。ボンネット型のバスの姿も

需要が多く、黒坂にもう一つ工場を建てる計画もあったんですが、終戦によって計画もなくなり、工場も閉鎖されました。

戦後は何をされてしまったか
家の酒屋の手伝いをしながら

ら、まきを切つて問屋に卸したりもしていましたね。
まきはオート三輪に載せて運んでいましたが、黒坂では自動車はまだ珍しかったようで、お医者さんに乗せて行ったりもしました。昔は道路がでこぼこで通るのに苦労したものです。



昭和 40 年代の黒坂歳末市の様子

現在は趣味などはありませんか
呉にいたころに仲間たちとしていたビリヤードが大好きで、ちょうど健康福祉センターに台があったので、黒坂でもしていた時期がありました。今は俳句ですね。
俳句や川柳は、「わしにもできるのではないか」と思い立つて、90歳を過ぎてから始めたんです。作品を新聞に投稿して、時々新聞に載るのが

滝山公園に店を出されていたとか
そうですね。昔は滝山への花見客が本当に多く、友達と共同で公園内に小屋を建て、酒類やお菓子、まんじゅうなどを売っていました。当時は弁当を持ってくる人もあまりなかったので結構売れましたよ。



励みになっています。
黒坂のまちについて
人がどんどん少なくなつて寂しい限りですが、この人たちはお互いが顔見知りです。暮らしやすい。そんないいところのあるまちだと思います。
長尾さん、ありがとうございました



滝山公園の出店で長尾さん

「じげじまん」の語り手を募集しています

昔の行事や地域のしきたり、昔話や田植え唄、わらべ唄などを語っていただける人があれば伺います。

記録は録音して保存します。

詳しくは町図書館（電話 72 1300）までお問合せください。

景山享弘氏が再選

日野町長選挙

2月9日、任期満了による日野町長選挙が告示され、景山享弘氏（三谷）以外の立候補者がなかったため、景山氏の無投票での再選が決まりました。



健康福祉課からのお知らせ

児童扶養手当制度・特別児童扶養手当制度のお知らせ

現

在手当を受給していない人で、18歳未満の子どもを扶養している母子家庭の人は児童扶養手当、障害のある20歳までの子どもを扶養している人は特別児童扶養手当に当てはまる可能性があります。

なお、すべての手当には所得制限がありますので、詳しくは役場健康福祉課までお問い合わせください。

70歳以上の

国民健康保険加入者の皆さんへ

国民健康保険高齢受給者証更新のお知らせ

一定基準以下の所得の人に係る一部負担金の軽減（本来2割負担のところ1割負担に軽減）を、平成23年3月31日まで延長することに決まりました。

これに当てはまる人には「国民健康保険高齢受給者証」の更新を

行います。3月中旬に新しい受給者証を送りますので、今後、病院にかかるときは、新しい受給者証を使ってください。

小児医療費助成制度のお知らせ

町では、小・中学生の医療費助成を行っています。

病院、薬局などで医療費を支払った場合、領収書と印鑑を持参のうえ、役場健康福祉課・黒坂支所まで申請してください。

なお、初めて申請する人は、振込先口座の登録が必要になりますので、預金通帳などを持参してください。

詳しくは、役場健康福祉課までお問い合わせください。

問合せ先

役場健康福祉課

担当 伊田達彦

(電話) 72 0334

空気が乾燥する季節 火災に注意しましょう

3月1日から7日まで、
春の全国火災予防運動が行われます。
春先は空気が乾燥し、
火災が起こりやすくなります。
一人一人が注意して、
火災を起こさないようにしましょう。



常に火の元に注意を

- ガスコンロのそばを離れるときは必ず火を消す
- 寝たばこは絶対しない
- ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使う

けた焼きは安全に

田畑のけた焼きなど、火災と紛らわしい煙や炎が発生するおそれがある行為をするときは、江府消防署(電話 77-2001)へ届け出てください。

けた焼きなどを行うときは、

- 消火用具を用意する
- その場を離れない
- 風が強いときは行わない
など、十分注意しましょう

地域で火災に備えましょう

独り暮らしの高齢者や障がい者などの災害弱者を守るため、隣近所で協力的体制をつくるなど、日ごろから準備しておきましょう

住宅用火災警報器を取り付けましょう

消防法の改正により、平成 18 年 6 月 1 日以降の新築住宅には住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。なお、それ以前に建てられた住宅には、平成 23 年 5 月末までに設置する必要があります。

Q. 住宅用火災警報器とは？

A. 火災の煙や熱を感知して警報音や音声で火災を知らせるものです。
消火器販売店やホームセンターなどで、1 個 5000 円くらいで売られています

Q. どこに設置するの？

A. 少なくとも寝室と、寝室が 2 階などにある場合は階段にも設置が必要です。台所や居間にもできるだけ設置したほうがより安心です

【悪質な訪問販売に注意】消防職員のような服装や言動で訪問し、高い値段で警報器を売りつけるなどのトラブルが発生しています。町や消防団、消防署が直接警報器を販売することはありません。特定の業者に販売を依頼することもありますので十分注意してください。

問合せ 江府消防署予防係(電話 77-2001)

まちの話題

あなたの声や地域・職場での話題をお寄せください。
★役場企画政策課まで（電話72-0332）

捜索活動に大きな力

郡猟友会ボランティア活動

1月5日、日野郡猟友会（白石賢一会長）から町へ、行方不明者捜索活動へのボランティア協力の申し出がありました。

これは、町内でも発生している高齢者などの行方不明事案に対して、山について熟知している猟友会員が捜索に参加することで早期発見を目指し、地域に貢献しようとするものです。



みんなで食べるともっとおいしい

にぎやかに「いただきます」

学校給食試食会

1月24日から30日までの「全国学校給食週間」に合わせ、町内の小・中学校で学校給食の試食会が行われました。

全国学校給食週間は、第二次世界大戦終戦後、日本で新しい学校給食が始まったのを記念して制定されたものです。

期間中は、子どもたちにもっと食について関心を持ってもらうため、町内産の野菜などをふんだんに使っ

地産地消に取り組む日野町の学校給食

町では、子どもたちに安全でおいしい給食を食べてもらおうと、地産地消に取り組んでいます。

日野米を毎日食べてます

町では、平成17年度からパン給食を廃止、日野町産コシヒカリでの完全米飯給食を行っています

食材は主に県内産を使用

野菜は県内産、町内産が中心。肉や魚も主に国内産を使っています。献立の県内産食材の使用率は、1学期が66%、2学期は74%でした

た献立が並びました。試食会には、町内の教育関係者をはじめ、県職員や食材の生産者など、延べ約60人が参加し、子どもたちと一緒に同じ献立を試食しました。



にぎやかにもちを丸める

収穫に感謝して

根雨小学校もちつき大会

根雨小学校の児童が育てたもち米の収穫を祝うもちつき大会が、1月25日に同校体育館で開かれました。

もち米は、校舎隣の学校田で栽培したヒメノモチ。もちにすると軟らかくよく伸びるのが特長で、児童が保護者や地域の人たちと協力し合い、田植えから稲刈りまで大切に育てたものです。

もちつき大会では、栽培の体験発表などの後、保護者らに手伝ってもらい、「もちをつく感触が面白い」など感想を話しながらもちをつき上げ、雑煮やぜんざいなどにして全員で試食しました。

真冬の冷た〜い伝統

奇習行事「ほとほと」

みの・かさ姿の男性たちに水をかけて厄を払う奇習行事「ほとほと」が、1月30日、菅福地区で行われました。これは、地区内の厄年を迎える人のいる家庭を、ほとほと役といわれる地元男性らが縁起物を持って訪れ、家の人から祝儀の品を受け取って帰るところに水をかけると厄が落ちると伝えられているもの。

ほとほと役の男性たちは、今年はず軒の家庭を訪れ、バケツの水を勢いよくかけられていました。訪問を受けた女性は、「気の毒でしたが厄が落ちると思いい水をかけました。厄落としができてうれしい」と話していました。



帰るところを待ち構え一斉に水を浴びせる

寒さこらえて突き

日野川で空手寒げいこ

寒さの中で心身を引き締め、今年一年の精進を誓う、日本少林寺流空手道錬成会館による空手寒げいこが、1月31日に行われました。

今年は、県内のほか関西地区からの会員延べ約50人が参加。山村開発センターで基本の突き・けりなどのけいこなどを行った後、根雨の日野川へ入りました。

当日は暖かかったものの水温は冷たく、参加者は冷たさを吹き飛ばすように声を出しながら拳を突き出していました。

辺りには、この冬の風物詩を撮影しようと各地からカメラマンも駆けつけ、シャッターを切っていました。



大声で気合入れる

貴重な伝統の技を後世へ

頭本さんの民具を県立博物館へ寄贈

昨年亡くなった頭本嘉寿雄さん（中菅）が生前手作りしていた、みのやかさ、かこなどが、鳥取県立博物館に寄贈されることになり、2月10日、博物館の学芸員らが頭本さん宅を訪れました。

県立博物館では、現在、木の枝や根、植物のつるや皮などを編んで作られた民具の調査を行っており、その一つとして頭本さんの作品が選ばれました。

当日は、県立博物館学芸員の福代宏さんと、天理大学非常勤講師の森本仙介さんが、頭本さんの妻の敦子さんに、頭本さんが作業していた様



頭本さんの作業場に残されていたみの、かさなどの民具



出来ばえを確かめる福代さん（左）と森本さん（右）

子や、民具・農具などの名前、地元の伝承などについて質問していました。

森本さんは、「頭本さんは、民具のほか、作業場や材料などもそのまま残されています。作品だけでなく、それが作られた場所や環境と一緒に見ていくことは、こうした技術を伝えていくうえでとても貴重なこと。こうした手仕事をこれからも保存していきたい」と話しました。

寄贈された民具は、県立博物館に収蔵・保存され、来年冬ごろに一般に展示される予定です。

お子さんの 予防接種は お済みですか

予防接種は、自分や家族、周りの人たちを感染症から守る効果的な方法です。
麻しん（はしか）・風しん、三種混合、二種混合をまだ接種していない人は早めに受けましょう。

平成21年度の接種対象者は次のとおりです。
該当する人は、母子健康手帳で未接種かどうか確認してから接種しましょう。
接種の際は医療機関に予約し、予診票・母子健康手帳を持参のうえ受診してください
麻しん・風しん（MR）
第1期：生後12ヵ月～24ヵ月
第2期：平成15年4月2日～平成16年4月1日生まれ
第3期：平成8年4月2日～平成9年4月1日生まれ（中学1年生）
第4期：平成3年4月2日～平成4年4月1日生まれ（高校3年生）
三種混合（ジフテリア・百日ぜき・破傷風）
生後3ヵ月～7歳半まで
二種混合（ジフテリア・破傷風）
11歳以上13歳未満

問合せ 町健康福祉センター（電話 72 1852）

地域の見守り活動にご協力ください

中山間地域で活動している事業者が、その地域で発生した異状を発見した際に市町村へ通報する「見守り活動」の協定が、県や各市町村で結ばれています。日野町では、下記の事業者と協定を結んでいますので、皆さんのご協力をお願いします。

- 協定事業者（2月12日現在）
- (株)日本海新聞社・日本海新聞を
発展させる会
 - (有)安達商事
 - (有)堀田本店
 - 菅福元気呂
 - (株)コーセン
 - ライトハウス ことに
 - 鳥取西部農業協同組合
 - 山陰中央ヤクルト販売(株)
 - (有)足立商店
 - 大山乳業農業協同組合・白バラ
商事(株)・米子白バラ会

問合せ 役場健康福祉課（電話 72 0334）

教育委員会からのお知らせ

当初予算などについて審議

1月12日、第1回の町教育委員会を、2月3日に第2回の教育委員会を開き、次の議案について審議・承認され、また報告や協議などを行いました。

【第1回】

議案 平成22年度日野町一般会計当初予算書の提出について＝平成22年度教育費予算の要求概要を説明、意見交換し、財政係に提出することとしました。

【第2回】

報告 日本海新聞ふるさと大賞表彰に、地域貢献として、日野町地域防犯生活安全パトロール協議会が、スポーツ功労賞として、日野中学校女子ソフトテニス部が決定となりました。

議案 平成22年度全国学力・学習状況調査の実施について＝平成22年4月20日実施予定の抽出による、全国学力・学習状況調査に参加することに決定しました。
抽出調査の対象とならなかった学校については、県の補助を受けて同一問題で行い、調査の分析結果を教育施策の改善や児童生徒の全般的な学習状況の改善などに活用することとしました。

※次回の教育委員会は、3月2日（火）午後2時から、役場第1会議室で行います。会議は公開していますので、お出かけください。

医療事務職員募集

日野病院では、
下記のとおり嘱託・臨時職員を募集しています。
地域のために、患者様のために働きたい方をお待ちしています。

職 種 医療事務職員および補助員（2人）

試験日 3月17日（水）
【申込締切：3月12日（金）】

申込先 日野病院組合 日野病院
日野町野田 332 番地
電話 72 0351（総務課）

2月から、診療費のクレジットカード払いができます！

日野病院では、患者様へのサービス向上を図るため、
診療費などの支払いについて、
クレジットカードでの支払いを2月1日から始めました。

取扱時間 平日：午前9時から午後5時まで
【土曜日：午前9時から正午まで（第2・第4のみ）】
（時間外、日曜日、祝日はご利用できません。）

利用可能なクレジットカード JCB、AMEX、DC、
UFJ、NICOS、
VISA、Master Card、
Diners

利用可能な支払い 入院、外来にかかる診療費
診断書などの諸証明にかかる費用
健康診断・人間ドックにかかる費用
売店や食堂などの支払いは対象外です

詳しくは日野病院医事課（電話 72 0351）までお問合せください



新型インフルエンザの
予防接種はお早めに

新型インフルエンザの予防
接種はお済みですか。負担券
を利用する予防接種は、3月
31日までです。希望する人は
早めに受けましょう。

すでに接種を受けた人は、
負担金を支払いますので、領
収書、接種済証、印鑑を持参
のうえ、町へ申請してくださ
い。(3月末までの接種が対
象です)

問合せ 町健康福祉センター
(電話 72 1852)

「自死遺族の集い」の

お知らせ

「自死遺族の集い」は、同じ
ような体験をした人と一緒に
安心して語り合い、気持ちを
分かち合う会です。大切な人
の思い出や、人にはなかなか
言えない思いなど、言葉にす
れば気持ちが少し軽くなるか
もしれません。

今回は、自死遺族自助グ
ループ「コスモスの会」にも
参加いただきます。話を聞く

だけの参加もできますので、
お気軽に参加ください。
日時 3月20日(土)
午前10時30分～正午

場所 米子市福祉保健総合セ
ンター「ふれあいの里」
対象 家族を自死で亡くされ
た人に限ります

内容 自由に話しながら、気
持ちを分かち合います。

安心して参加いただくため
秘密を守るなどの「参加の約
束」があります。匿名での参
加も可能です

申込み・問合せ 鳥取県立精
神保健福祉センター(電話 0
857 21 3031)

電気通信サービス
モニター募集

総務省では、電気通信サー
ビスについての利用者の意見
や要望を幅広く聞くため、モ
ニターを募集しています。

モニターの内容 総務省が
行うアンケート調査への回答
(全員) 中国総合通信局が
開くモニター会議(年1回開
催予定)への出席(別途出席
をお願いする人のみ)

募集期間 4月2日(金)まで
募集人員 中国地方で100
人程度
応募資格 電話・インター
ネットなどの電気通信サービ
スに関心がある満20歳以上の
人で、モニター活動を行うこ
とが可能な人(総務省や電気
通信事業者に勤務経験がある
人やその家族を除く)

委嘱期間 平成22年6月1日
～平成23年3月31日
応募方法 はがき、FAX、
Eメールのいずれかに、住
所 氏名(フリガナ) 電話
番号 Eメールアドレス 年
齢、性別、職業 応募の動機
募集を知った媒体を記入の
うえ応募してください

謝礼金 アンケート調査に協
力いただいた人、モニター会
議に出席いただいた人に別途
謝礼金を支払います

選考結果 選定の結果、採用
する人には、5月末までに通
知します。採用されなかった
人には通知しませんのでご了
承ください

問合せ・応募先 総務省中国
総合通信局 電気通信事業課
(電話 082 222 337
7、FAX 082 502 8
152)
Eメールアドレス
chugoku-monitor@soumu.go.jp

1000万人のガンバリサポート スポーツ安全保険

スポーツ安全保険は、アマチュアのスポーツ・文化・ボランティア活動などの団体を対象に、活動中の事故などを補償する制度で、現在1,000万人の加入実績があります。

加入内容、申込みなど、詳しくは教育委員会までお問合せください。

対象となる事故：グループ活動中の事故、往復中の事故 保険期間：4月1日から1年間

問合せ：町教育委員会事務局(電話 72 2107)

(財)スポーツ安全協会鳥取県支部(電話 0857 28 1288)

加入対象 (団体活動を行う5人以上で加入してください)	年間掛金 (1人当たり)	傷害保険(保険金額)			
		死亡	後遺障害 (最高)	入院 (日額)	通院 (日額)
子どもの団体(中学生以下)	600円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円
大人の文化・ボランティア・地域活動(16歳以上)	1,600円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円
大人のスポーツ活動(16歳以上)	800円	600万円	900万円	1,800円	1,000円
65歳以上のスポーツ活動	9,000円	500万円	750万円	1,800円	1,000円
賠償責任保険(免責金額なし)...身体・財物賠償合算1事故5億円 ただし、身体賠償は1人1億円程度		共済見舞金...突然死(急性心不全、脳内出血など) 180万円			

文化センター だより

図書館・ホール森の音楽隊

TEL 72-1300 FAX 72-1484

E-mail hinososyo@book.town.hino.tottori.jp

月～金 午前9時30分～午後6時
土・日 午前9時～午後5時

カレンダー

○印が休館日です

3月

日	月	火	水	木	金	土
	1	②	3	4	5	6
7	8	⑨	10	11	12	13
14	15	⑬	17	18	19	20
⑳	22	㉓	24	25	26	27
28	29	㉟	㊱			

2/27(土)

【町歴史研修会公開講座】
生田長江入門セミナー part 9

生田長江の生涯と業績

～郷土出身文学者シリーズ「生田長江」発刊によせて その①～

3月下旬に刊行される、県立図書館編集の郷土出身文学者シリーズ第6作目に「生田長江」が取り上げられることになりました。今回は、執筆者の一人、大野秀さんにお話しいただきます。



時間 13:30～
場所 延暦寺(根雨)
講師 大野 秀さん(米子市立図書館)
入場料 無料
主催 白つつじの会「生田長江」顕彰会
問合せ 町図書館(電話 72-1300)

3/24(水)

親子で人形劇を楽しもう
0～4歳のための「アートスタート」

かぐれんぼしてるの だあれ?



くさむらには
たのしいことがいっぱい
かぐれんぼしているおはなし
・ぴよっ!
・あひるのおまる
・にこにこありんこ
・こぶたのじしゃく

時間 18:00開演(17:45開場)
場所 町文化センター/ホワイエ
出演 くわえ・ばべつとステージ つげ くわえさん(京都)
入場料 500円(チケットは、町図書館、ひのっこ保育所、町公民館で取り扱っています)
主催 親子でアートを楽しむ会「おひさま」
問合せ 町図書館(電話 72-1300)

図書館の展示コーナー

木のおひなさま展
2月21日(日)～3月8日(月)

「みんなで支える 地域の宝」パネル展

日野郡内の集落などの、
優れた取り組み事例を紹介
【提供：日野総合事務所県民局】

3月10日(水)～29日(月)

木のおもちゃづくり

3月14日(日)9:30～12:00
場所：図書館車庫
おひなさまの組み木、パズルなど
(要材料費)

図書館おはなし会

3月27日(土)10:00～
場所：図書館絵本コーナー
春のおはなし、絵本など
(参加無料)

サイエンスアカデミー講座

3月27日(土)10:30～
場所：図書館郷土資料コーナー
テーマ：「芸術文化 ところをひき
つけ つなぐもの」
講師：高阪一治さん(鳥大副学長)

3月のホール森の音楽隊イベントのご案内

3月14日(日)西村ピアノ教室発表会(予定)

3月21日(日)日野中学校吹奏楽部「桜薫るコンサート」

■時間 14:00開演

■曲目 「Winding Road」「ウエストサイド・ストーリー」ほか

■入場無料

3月28日(日)森の子ピアノ教室発表会(予定)

【お知らせ】3月1日(月)～12日(金)は、舞台吊物などの修繕のため、ホールの使用は休みます

町公民館だより

編集 日野町公民館 〒689-5131 日野町黒坂1243番地1
 電話：74-0212 FAX：74-0105
 E-mail：kouminkan@town.hino.tottori.jp



地元の歴史を分かりやすく

わが町の歴史を深く学んでみよう
 おしどり学園

1月22日、第10回おしどり学園を開きました。今回は「黒坂の城と町の歴史について」と題し、町歴史研修会の牧智也会長の講演を行いました。まず、黒坂について書かれている文献の説明があり、『黒坂開元記抄』、『伯州黒坂城物語』を紹介、いずれも黒坂は「竹木生い茂り」、「茫茫たる沢野にして猿・鹿の声を友とし人住む里とは見えず」と書かれているとのことでした。

また、日野川・天郷川は外堀として利用したとのことでした。内堀は現在のJR黒坂駅周辺で、その跡も現存しているそうです。牧さんは、「そついつた埋立地であったために黒坂の町は地盤が緩く、鳥取県西部地震の際、被害が大きかった」とも話しました。また、黒坂という地名の由来について、黒坂小郷土資料『或る古老曰く』によると、「後さがる人すむ里はこの路や いつれの道も のほる九路坂」とあり、櫓か峠・下榎道・根雨道・明賀谷道・花口道・小河内道・上菅道・助沢道・久住道の九路坂から黒坂になったということ聞き、学園生は感心していました。

平成22年度おしどり学園 学園生募集

～いきいきとした生活を送ってみませんか～

平成22年度日野町おしどり学園の学園生を募集します。

年齢は問いません。皆さんの学びを応援します。

年間通して参加することが難しいから、これまで参加しなかった皆さん！ぜひ一度会場にお越しください。良ければ二度、三度とお越しください。皆さんの参加をお待ちしています。

〔期間〕4月から毎月1回（概ね第3金曜日）

〔場所〕町公民館など

〔時間〕午前9時30分から午後0時30分くらい

〔専門講座〕6講座（ほかにも検討中です。）

生花 手芸 料理 語る会 グラウンドゴルフ 健康

〔問合せ先〕町公民館（電話 74 0212）

おしどり学園のご案内

学園生以外の人も気軽に学んでみませんか

日時 3月26日（金）午前9時30分～

場所 町公民館

内容 「閉講式」

※講演などの内容は、

防災無線でお知らせします

その他

当日は町営バスを臨時運行します。

詳しくは町公民館（電話74・0212）まで
 お問い合わせください

集まってみることで 元気になれます

出前公民館活動紹介

1月20日、下檀の老人憩の家を会場に、出前公民館「ニュースポーツ体験」を開きました。

老人憩の家は、毎月1回「よつてみよい家」という事業を行っており、施設が開放されています。今回はその事業の一つとしてニュースポーツを楽しみました。当日は20人の参加者があり、大いに盛り上がりました。ニュースポーツは輪投げ、バツゴ、新十扇、ターゲツトボードゲームの4種目で、今回はD・スポーツ事務局から用具をお借りしました。



みんなでワイワイ楽しんで

参加者を4班に分け、1種目に1班ずつ競技できるようにしました。男性も参加してにぎやかに盛り上げていただき、大きな笑い声が響き渡りました。最後はお茶を飲みながら表彰式を行い、入賞者は公民館長と記念撮影をしてまた大盛り上がりでした。

出前公民館は、いつでも、どこでも、誰とでも集まる機会のお手伝いをさせていただきます。団体、個人は問いませんので、お気軽にご相談ください。



表彰式でにっこり

地域の子どもは地域で育てる

居場所づくり事業開催中

現在、根雨小学校と黒坂小学校を地域の大人が訪問し、子どもたちと交流を深めています。

第1・3水曜日が根雨小学校、第2・4水曜日が黒坂小学校です。

各小学校の放課後に多目的教室で、けん玉や将棋、折り紙、オセロなどをして一緒に楽しんでいきます。子どもたちも、この日を楽

しみに待っています。皆さんも一緒に子どもたちと触



ぬり絵や将棋など一緒に楽しむ

れあい、元気をもらいませんか。

将棋やお手玉など昔遊びの道具が不足しています。お持ちの道具を持参して子どもたちと一緒に触れあってくださいる人を募集しています。

決して教える立場ではありません。子どもたちの交流が目的です。時間は、午後3時から4時30分までです。問合せは町公民館（電話74 0212）までどうぞ。

青パト会員募集中

地域の子どもは地域で守っていきましょう
あなたの力が必要です！

地域防犯・生活安全パトロール協議会（通称青パト）では、子どもたちや高齢者を不審者から守るパトロールに参加していただける会員を募集しています。

活動は、車で町内を回ってくださる人、下校時間に通学路に立ってくださる人などさまざまですが、『安全・安心な地域づくり』という同じ目的を持っています。

不審者による事件を未然に防ぎ、全町・各地区で多くの会員の力を持って安全・安心な地域づくりをしようではありませんか。

会員になっていただける人は、協議会事務局（町公民館 電話74 0212）までご連絡ください。

毎月第3日曜日は「家庭の日」

家族みんながそろって、
ともにうちとけた楽しい会話や
気持ちのよい汗を流すなど、
家族団らんの一日を
過ごしましょう。

日野町青少年育成会



隣保館だより

編集 下樓隣保館 〒689-4526 日野町下樓157番地1
電話：72-1191 (FAX兼)
E-mail：rinpokan@town.hino.tottori.jp



お便りをいただきました
隣保館学習講座に地区外から参加した人から、うれしいお便りが届きましたので紹介します。

「クレイフラワー教室に参加して」
「興味を誘われて、不器用な私でも教室に参加してみようと思いました。4回シリーズで、初回は少し緊張気味の私に皆さんから気持ちよく話しかけていただき、嬉しくすんなりと仲間に入ることができました。
花びらなど、細かい作業がなかなか出来ないときは、隣の人に聞いたり先生にアドバイスをもらいながら作業を進めていきました。そのうち、段々調子が出てくるおしゃべりしながら大笑い。手を止めて人のを観察し、良いところを見習って自分流にアレンジ。
一段落するとお茶をこ馳走となり、なんだかんだ言いながら和気あいあい、楽しい時間はあっという間です。参加者の中ですっかり打ち解けて、おしゃべりするそんな私です。作品が出来上がると、まるで生花の様にステキです。
4回シリーズを終えて、次回も参加させていただけようと思えます。」

3月の学習講座予定
■生け花(草月流) 3月16日(火) 午後7時30分
会場 下樓集会所(講師：牛田清子さん) ※花代が必要です。
▼日程など変更になることがあります。詳しくは下樓隣保館へ
▼講座は2時間の予定です。町民どなたでも参加できますので、お気軽に参加ください



真剣勝負が続く

盤を挟んで熱戦
新春恒例の囲碁将棋大会が、1月10日に老人憩の家で開かれました。
大会には、町内外から23人

が参加し、熱戦を繰り広げました。
今年、小学生の参加者もあり、大人からアドバイスを受けながら対局に臨んでいました。
優勝者は次のとおりです。
将棋の部＝西村春夫さん(下樓)
囲碁の部(上級者)＝西村正満さん(下樓)
囲碁の部(初級者)＝松本進さん(根雨)
各優勝者には、隣保館長から賞状とトロフィーが贈られました。

抹茶の頂き方など学ぶ

隣保館講座の初めての取り組みとして、お茶会とお菓子作りを併せて行いました。増原寿子さん(黒坂)を講師に、サツマイモの茶巾絞りとお茶の作法を指導していただきました。
歩き方、立ち居振る舞いの一つ一つが理にかなってることなど、丁寧な説明で作法を習うことができました。
この日は、地区外の参加者2人のほか13人が参加。また、陶芸教室で作った茶碗を持参した人など、楽しく



慣れない動作に緊張

和やかな中にも背筋が伸びる思いで、お点前を頂いていました。

人権のまちひの

地域みんなで 子育てを

■部落解放研究第43回全国集会参加報告



田貝嘉彦

昨年10月24日から26日にかけて広島県福山市で開催された、部落解放研究第43回全国集会に参加しました。会場となった福山市緑町公園屋内競技場「ローズアリーナ」は、全国からの参加者でいっぱいとなり、熱い思いと熱気が感じられました。

バラに囲まれた研究集会
主会場の「ローズアリーナ」は、名前のとおりバラの花で覆われたバラ園が近くにあり、市内にはバラで飾られたバスやバラのマークで装飾したお店などが溢れ、市民がバラを大切にしていることが感じ取れました。

世界に核の廃絶を
今回の集会は、「差別・貧困・格差を打ち破る」「平和・人権・福祉」の研究・実践を進めよう！」をテーマに開催されました。

初日には、被爆された坪井直さんが、核廃絶を目指して平和の大切さと戦争の悲惨さを語り継いでこられた体験のもと、世界から核の廃絶と戦争の根絶を強く訴えました。

学力格差とその背景

記念講演では、志水宏吉さんが、「学力格差の社会背景とその検証 学力保障に資する調査と施策を求めて」と題して講演。学力調査から学力向上と学力保障の取組みに一

定の効果が上がっている事例が紹介されました。その中で特に印象的だったのは、子どもの学力と大きくかわる要因として「家庭」「地域」「経済力」の3つが取り上げられていたことです。

家庭や地域のかかわりが
学力の土台に

志水さんは、子どもの学力を支えるのに、家庭のかかわりが大きな影響を与え、集落内の行事、例えば祭りや集落で取り組むボランティア活動などが常識や情緒、心を育て、直接的ではないが学力の土台（基礎）を作り上げていることを紹介されました。

教育費も大きな課題

また、「収入が教育費にどれだけ回せるかが、子どもの学力向上や学力保障、将来の就業選択の広がり大きく影響する」として、中学卒業、高校卒業、大学卒業に分け3

年の内に離職する割合は、それぞれおおむね7割、5割、3割と高学歴ほど低くなっている。その理由としては就職時点の年齢の違いや、希望する仕事に就けたか就けなかった、などが大きな差を生んでいる要因ではないかと説明されました。

転職も難しく、正規職員としての雇用も難しい不況下では、特に考えさせられる調査結果だと思いました。

地域での体験が大切

さて、私たちがいま取り組めることは何があるだろうと考えてみると、学校でのかわり（学習指導・豊かな生徒指導など）のウエートは大きいとは思いますが、地域連携・家庭連携などにより地域の子どもたちを支えることで、学習に対する目標も高くなっていくと思います。

また、体験することが少な

小地域座談会の開催をお願いします

本年度も残すところ1カ月余りとなりました。町人権・同和教育推進協議会では、3月末（年度末）までに各自治会で小地域座談会の開催をお願いします。本年度は、「人権尊重のまちづくりをしよう」をテーマとして、誰もが安心して安全に暮らせる地域づくりのための話し合いをお願いします。

自治会長さん、自治会の皆さんのご理解をお願いします。

くなった伝統・文化行事への参加も大切なことだと感じました。一方、社会制度としての教育費対策も大きな課題だと思えます。

分科会では「子どもの貧困と学力問題、人権教育を考える」に参加しましたが、キーワードは「貧困」「教育格差」「学力調査」「社会保障」で、子どもの学力を向上させるのに何ができるのか討議を深めました。

親の所得に関係なく「小さいころから絵本の読み聞かせをする」「ニユースや新聞記事について子どもと話をする」など、身近で取り組むことができる事例が紹介されました。

地域で育む子どもたち

少子化の中、将来を担ってくれる子どもは地域の宝です。希望に満ちた子どもたちを育てていくのに何ができるのか地域で話し合い、家庭はもちろんだ地域全体で実践することで子どもたちを大切にたくましく育てていきたいと強く思いました。



おひさまひろば

だより



ひのっこ保育所子育て支援室「おひさまひろば」では、保育所に入所していない子どもたちを迎え、親子で楽しく遊んでいます。毎回ボランティアの皆さんにもお世話になっています。

開設日 毎週水・金曜日 午前9時～午前11時
金曜日は、参加者が親子で自由に利用いただける日です。(お茶は各自で用意してください)

3月の開催日

- 3日(水) = 親子でリラクゼーション【ベビーマッサージ】(9:30 ~ 10:30)
講師：山根美奈子さん(助産師)
子どもの下に敷くバスタオルとオイル代300円を持参ください
参加申込み：2月25日(木)まで
- 10日(水) = おはなし会(9:45 ~ 10:15)
- 17日(水) = おわかれ会
- 24日(水) = 人形劇「かくれんぼしてるのだあれ」
詳しくは文化センターだより(13ページ)をご覧ください

～1月はわらべうた遊び～

1月15日、米子市児童文化センターの山根郷子さんを迎え、親子でわらべうた遊びをしました。優しい言葉かけや語り口調で始まるわらべうたは、赤ちゃんから大人まで楽しみ、また親子で触れ合う中、お互いの心を温めてくれました。



こんこんやまのこうさぎはなぜにおみみがなごこざる



くまさんくまさんこんにちは



うえからしたからおおかせこい



いちりにりさんりしりしり

お友達を誘って参加してください。みんなでいっしょに遊びましょう。お待ちしております。

連絡先 ひのっこ保育所(電話 72 0238)
役場健康福祉課(電話 72 0334)

こころの散歩道 日野町俳句同好会 選

をしみなく椿を活けて年迎ふ (講師)谷 悦子
鏡餅老の包丁受けつけず 安達つる糸
箸袋曾孫の名も書きにけり 荒木 習子
隣家の嫁御のピアノ春隣 勝瀬 京子
木枯の一直線に抜ける町 川上 文子
着ぶくれて午後一本のバスを待つ 久城 霞溪
雪明りして美しき能人形 徳本千鶴子
干支人形縫ひ上げ年の改まる 眞壁富貴枝
(五十音順)



鳥取県の総合情報誌
UNUSUNOW
第85号 3月1日発売
最寄りの書店または役場企画政策課で購入できます
1冊300円(年4回発行)

巻頭特集「左官浪漫に出会う春」
手間を重ね、蔵や家に晴れ着を着せる。
古くから土蔵造りが盛んだった鳥取県では、他に類をみない左官文化が開花、その独特のデザインに全国から熱い視線が注がれています。
巻頭特集では、県内の蔵を巡り、歴史や特徴を紹介し、先人たちの生きる知恵を探ります。

赤ちゃん誕生

おめでとございます

(出生児) (保護者) (性別) (住所)

1月届出分 長谷川心咲 貴彦・愛女の子 根雨

2月届出分 小川 隼弥 明男・香織男の子 根雨

生田 結麻 麻呂・祐子男の子 本郷

おくやみ

ご冥福をお祈りします

(氏名) (年齢) (住所)

1月届出分

加藤 ふじ 93歳 別所

佐々木 久 82歳 舟場

平野 妻枝 83歳 板井原

柴田 久子 96歳 秋縄

編集後記

「じげじまん」に登場いただいた長尾巳幸さん。昔の写真を見ながら話していただきましたが、若いころの長尾さんは、今で言う「イケメン」。さぞかしモテたでしょうとお聞きしたら「そげなこたあない」とご謙遜。今までのたくさんの経験がお顔に刻まれた現在の長尾さんも、とてもすてきな方でした。これからもどうぞお元気で (i)

2月1日現在

わたしの町

(前月比)

人口 3,898人 (-5)
男性 1,831人 (-1)
女性 2,067人 (-4)
世帯 1,513戸 (-1)

届出 1月11日～2月10日 敬称略

3月 暮らしのカレンダー



MARCH (弥生)

確定申告受付時間

午前 午前8時45分～午前11時
午後 午後1時～午後4時

1月	固定資産税4期分、国民健康保険税8期分、介護保険料8期分、後期高齢者医療保険料8期分納期限 歯科検診・フッ素塗布 開発センター 受付：午後1時～午後1時15分 確定申告 開発センター 午前＝根雨3区 午後＝舟場
2火	法律相談 開発センター 午後1時～ 申込み：町社会福祉協議会(74-0338)2月26日切 乳児健診・BCG予防接種 開発センター 受付：午後1時15分～午後1時30分 確定申告 開発センター 午前＝下榎2区 午後＝秋縄
3水	不燃ごみの収集日(全町) 確定申告 開発センター 午前＝下本郷、三土 午後＝根雨4区、榎市
4木	確定申告 開発センター 午前＝板井原、根雨2区 午後＝高尾、後谷
5金	人権相談 開発センター 午後1時～午後3時 確定申告 開発センター 午前＝根雨6区 午後＝根雨1区
6土	
7日	
8月	健康相談 町公民館 午前9時～午前10時 確定申告 開発センター 午前＝濁谷、三谷1・2区 午後＝根雨5区、小原
9火	確定申告 開発センター 午前＝別所、貝原 午後＝門谷
10水	行政相談 開発センター 午前9時～正午 資源ごみの収集日(全町) 確定申告 開発センター 午前＝津地 午後＝金持
11木	確定申告 開発センター 午前＝下榎1区 午後＝野田
12金	軟質プラスチック・発泡スチロールの収集日(全町) 確定申告 開発センター 根雨・日野地区の補足
13土	
14日	

15月	確定申告 開発センター 全地区の補足
16火	隣保館生け花講座 下榎集会所 午後7時30分～
17水	古紙の収集日(全町)
18木	
19金	
20土	
21日	春分の日
22月	振替休日(可燃ごみの収集は休みます)
23火	全町の可燃ごみを収集します
24水	軟質プラスチック、発泡スチロール、衣類・布団の収集日(全町)
25木	
26金	
27土	
28日	
29月	
30火	
31水	ペットボトルの収集日(全町)

ミニギャラリー情報 (町内の展示コーナーを紹介します)

山陰合同銀行根雨支店(根雨)
「川上晋次郎さん『根雨寸描』絵はがき原画展」
～3月5日まで
「小早川凡親 墨彩展」 3月8日～4月9日
蔵美術館(上菅)
「岡野三郎絵画展『大山の冬景色』」～3月末まで
県西部地震展示交流センター(根雨)
「県西部地震から9年写真展～復興から地域福祉の活動へ～」～3月26日まで

直通電話	総務課 72 0331	企画政策課 72 0332
	健康福祉課 72 0334	産業振興課 72 2101
	議会事務局 72 0335	農業委員会 72 2103
	学校給食センター 72 1167	地域包括支援センター 72 1852
	役場代表番号(夜間・休日) 72 0331	

住民課 72 0333	出納室 72 2104
黒坂支所 74 0211	町公民館 74 0212
教育委員会 72 2107	文化センター 72 1300
ひのっこ保育所 72 0238	下榎集会所 72 1191

町長の定期便

第47回

まちの誇りの活躍を喜ぶ

新型インフルエンザの流行も峠を越した感がありますが、まだまだ油断は禁物です。健康管理に気をつけてください。

さて、1月24日のBS-TBSで、根雨出身の指画家、濱田珠鳳（旧姓木島寿子）さんを紹介したドキュメンタリー番組「龍を描く女」が放送されました。この番組は、珠鳳さん生誕の地である韓国や、日本、中国などで一年間かけて取材されたものです。

珠鳳さんは私と同級生ですが、苦勞されて50歳のとき中国に単身留学され、爪や指だけで描く指画を習得、今やその世界では女性唯一の画家として活躍されています。まさに日野町の誇りです。

また、人とのつながりを大切にされ、いつも明るく、周囲を楽しませてくれる素晴らしい女性でもあります。放送の翌日には、米子市内で祝賀会が催され、260人の皆さんがお祝いに集まりました。

なお、この番組は、3月22日（月）午後3時から山陰放送で放送されますので、ぜひご覧ください。

1月30日には、「ひの郷会」の総会がありました。この会は、関西在住の日野町にゆかりのある皆さんの集まりです。今年は、大阪駅前第3ビルにある鳥取県関西本部のご厚意で、同本部の交流室を借りての総会でした。便利もよく無料で借りることができましたので、大阪での会議の際はご利用をおすすめします。

総会では日野町発展のための貴重なご意見をいただきました。新規の会員も募っておりますので、役場産業振興課内の事務局まで、ぜひご紹介ください。（2月5日記）

日野町長 景山 享弘

町民生活改善推進協議会さん オススメ料理 71

寒い日にぴったりの野菜たっぷりあったかメニュー



じゃがいものかき玉汁

【材料】4人分

- ジャガイモ (100g)
- ニンジン (50g)
- タマネギ (80g)
- シイタケ (50g)
- ショウガ (1かけ)
- ミツバ (適量)
- 卵 (1個)
- 水 (4カップ)
- A 【粉末だし (小さじ1)、しょうゆ (小さじ1)、塩 (小さじ1)、うま味調味料 (少々)】

【作り方】

- ①ジャガイモ、ニンジンは薄いいちょう切り、タマネギ、シイタケは薄切りにする。ミツバは3等分に切る。
- ②鍋に水とミツバ以外の①を入れて煮る。

あくを取りながらやわらかくなるまで煮て、Aで調味し、溶き卵を流し入れてミツバを散らす。

オシドリ

VOL. 144

天敵

2月の初め、オシドリの天敵がやって来ました。タカなどの猛禽類です。

1羽のタカが高い木に止まると、オシドリは危険を察知して川の真ん中に集まり、一斉に飛び立ちます。そして、いつもの時間になっても帰ってきません。弱肉強食、食物連鎖の中の生きる力・知恵でしょう。自然相手のオシドリ観察の難しさはありますが、あと1カ月です。ぜひ、オシドリに会いに来てください。

【連絡先】 オシドリグループ事務局

森田（電話72 0271）

『僕たち2羽でハートの形 見えたら拍手喝采』

撮影 田中良一さん（大阪市）

